Creative Enzymes®

バクテロイデス・エッガーシー由来のヘパリナーゼI、組換え

Cat. No. NATE-1265

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ヘパリン硫酸プロテオグリカンを主な基質として認識するヘパリン分解ライアー。ヘパリナーゼ I および III は、さまざまな生物学的プロセスにおいて重要な役割を果たします：細胞成長因子の相互作用、細胞-リポタンパク質の相互作用、新血管形成。これは、2-O-硫酸化 α-L-イドピラノシルウロン酸および β-D-グルコピラノシルウロン酸残基の存在下で、高度に硫酸化された多糖鎖を切断します。
別名	ヘパリナーゼ; ヘパリンリオース; ヘパリンエリミナーゼ; ヘパリン硫酸リオース; ヘパリン硫酸エリミナーゼ; ヘパリチン硫酸リオース; ヘパリナーゼ I; ヘパリナーゼ III; ヘパリンリオース II; ヘパリナーゼ II

製品情報

種	バクテロイデス・エッガーシー
由来	E. coli
形態	100 mM NaCl、20 mM Tris-HCl（pH 7.5 25°C）、1 mM Na2EDTA、5 mM CaCl2。
CAS登□番号	9025-39-2
分子量	42 kDa
純度	> SDS-PAGEによって95%決定される
濃度	12,000 ユニット/ ml
単位定義	1単位は、30°CおよびpH 7.0で、100 µlの総反□体積中で、豚の粘膜ヘパリンから1分あたり1.0 µmolの不飽和オリゴ糖を放出する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-80°Cで